

2018年度（平成30年度）

夏休みにおすすめする本

選定 北海道学校図書館協会

選定協力 札幌市学校図書館協議会

表紙画像	書名 著者名他 ISBNコード	出版社 出版年(月) 本体価格	※選定コメント もしくは出版社による紹介など
幼児			
1 	だんごむしのおうち 澤口 たまみ／ぶん たしろ ちさと／え 978-4-8340-8386-6	福音館書店 2018.3 900円+税	幼児絵本ふしぎなたねシリーズ さわるとコロんと丸まるダンゴムシは、小さい子たちが昆虫に興味や関心を抱くきっかけとなる身近な虫。そんなダンゴムシとのふれあいを描いた絵本。
2 	あのくもななに？ 富安 陽子／ぶん 山村 浩二／え 978-4-8340-8391-0	福音館書店 2018.5 900円+税	幼児絵本ふしぎなたねシリーズ 空にカーテン雲が見えるのは、ねぼすけ巨人が空のカーテンを閉めたから。空の雲には、それぞれにひとつひとつの話がある。
3 	がんばれ！あかいしゃしょうしゃ マリアン・ポター／作 ティボル・ゲルゲイ／絵 こみやゆう／訳 978-4-569-78719-0	PHP研究所 2018.1 1,300円+税	こみやゆうが選ぶ「おひぎにおいでシリーズ」第四弾。 いつも一番後ろを走る赤い車掌車は、先頭を走る黒い機関車のように子どもたちに手をふってもらいたいと思っていました。そんなある日、急な坂道で大変なことが！
4 	なくのかな 内田 麟太郎／作 大島 妙子／絵 978-4-494-01628-0	童心社 2018.4 1,300円+税	こわいおにでも、オオカミでも、サムライでも、おばけでも、ひとりぼっちになったら、泣いていいんだよ。泣いた子どもは、人の悲しさも喜びもわかるもの。
5 	チトくんとにぎやかないちば アティヌーケ／文 アンジェラ・ブルックスバンク／絵 さくま ゆみこ／訳 978-4-19-864599-1	徳間書店 2018.3 1,600円+税	市場に買い物に出かけたチトくんと、お母さんと、みんなとのふれあいが生き生きと描かれている、西アフリカが舞台の絵本。
小学校・低学年			
1 	うちゅうはきみのすぐそばに いわや けいすけ／ぶん みねお みつ／え 978-4-8340-8384-2	福音館書店 2018.1 1,400円+税	ふだん見ている空の上にある宇宙。とても遠い場所のように思いますが、地面から20m、100m・・・と順に追っていくと実は近いのかも。宇宙を身近に感じる絵本。
2 	にゅうどうぐも 野坂 勇作／さく 根本 順吉／監修 978-4-8340-8399-6	福音館書店 2018.5 900円+税	かがくのとも絵本 夏休み、外で遊ぶ子どもたちの上に生まれた綿雲が大きくなり、入道雲に・・・。 雷鳴、雨、虹とドラマチックな雲の一生を迫力いっぱい描いた、お天気観察入門絵本。
3 	村じゅうみんなで ヒラリー・ロダム・クリントン／文 マーラ・フレイジー／絵 落合恵子／訳 978-4-19-864613-4	徳間書店 2018.4 1,700円+税	ひとりの子どもの「あったらいいな」で動き出す村じゅうのみんな。ひとりひとりが、やれることをみつけ、信じ合うことで、よりよい社会を築くことができることを力強く表現した絵本。

4		クマと少年 あべ 弘士／作 978-4-89309-631-9	ブロンズ新社 2018.5 1,500円+税	アイヌのコタン（村）に生まれた少年と、一緒におっぱいを飲んで育った子グマのキムルンが、「クマを天に帰す儀式＝イオマンテ」をめぐる壮大ないのちの物語を紡ぐ。
5		だるまちゃんとかまどんちゃん 加古 里子／作・絵 978-4-8340-8373-6	福音館書店 2018.1 900円+税	だるまちゃんの絵本 今回のだるまちゃんのお相手は、かまどんちゃん。 いつもすみっこで、おいしいままごと料理を作ってくれます。 ある日、ままごと遊びをしていると、どこからか、こげたにおいがして……。
6		じてんしゃのれるかな 平田 利之／作 978-4-251-09907-5	あかね書房 2018.1 1,200円+税	自転車になかなか乗れない男の子が、いろいろに形を変えるふしぎな声の主「へいきへいき」「バランスバランス」「リズムリズム」と声をかけられ、ペダルをこいでみると……。
7		ツリーハウスがほしいなら カーター・ヒギンズ／文 エミリー・ヒューズ／絵 千葉茂樹／訳 978-4-89309-644-9	ブロンズ新社 2018.4 1,400円+税	宝物でいっぱい秘密基地ツリーハウス。 読んだらきっとツリーハウスを友だちと一緒に作ってみたいくなる絵本。
8		きのうをみつきたい! アリソン・ジェイ／作・絵 蜂飼 耳／訳 978-4-19-864628-8	徳間書店 2018.5 1,800円+税	今までで一番楽しかった昨日に戻りたい！ でも、どうやったら戻れるのかな？ 相談を受けたおじいちゃんは、楽しかった日々を語り、そして……。
9		とつてもなまえのおおいネコ ケイティ・ハーネット／作 松川 真弓／訳 978-4-566-08033-1	評論社 2018.4 1,400円+税	はなさき通りのネコは、どの家にもおじゃましては、違う名前と呼ばれ、ダンスをしたり、ごはんを食べたりと忙しい。 ある日、ひっそり静かに暮らすマレーさんと出会ったことで……。
10		たったひとつのドングリが すべてのいのちをつなぐ L・M・シェファー＆A・シェファー／文 フラン・プレストン＝ガノン／絵 せな あいこ／訳 978-4-566-08032-4	評論社 2018.3 1,400円+税	美しいイラストと簡潔なことばで、命がめぐり、豊かな森がつくられていることを描いています。 ドングリこそ、すべての命をつなぐもとなるのです。
小学校・中学年				
1		ようこそ! 花のレストラン 多田多恵子／写真・文 978-4-87981-600-9	少年写真新聞社 2017.4 1,500円+税	植物たちの声を聞く たえこ先生の わ！観察記 花が虫たちと多様な関わりをもって生きている様子をレストランに見立てて説明している。 写真とわかりやすい図解。
2		さがそう! マイゴノビートル やました こうへい／作 奥本 大三郎／監修 978-4-03-221330-0	偕成社 2017.6 1,800円+税	ビートルは甲虫のこと。同じなかまはいるかな？ ぼくらのなかまをさがしてね。 400種類の甲虫について知ることができる。 分かりやすい解説つき。

3		さよなら、おばけ団地 藤重 ヒカル／作 浜野 史子／画 978-4-8340-8383-5	福音館書店 2018.1 1,400円＋税	もうすぐ取り壊される 桜が谷団地は、こわいウワサ話があるため「おばけ団地」と呼ばれています。 古い団地にまつわる、5つの不思議な物語。
4		ぼくは発明家 アレクサンダー・グラハム・ベル メアリー・アン・フレイザー／作 おびか ゆうこ／訳 978-4-908255-64-9	廣済堂 あかつき 2017.11 1,600円＋税	電話の発明で知られるベルを子ども時代から描いた伝記絵本。 字は小さめだが、ゴシック体で、総ルビがあり、ページのなかに言葉の説明や写真・絵もある。
5		貨物船のはなし 柳原 良平／作 978-4-8340-8370-5	福音館書店 2017.11 1,300円＋税	たくさんのふしぎ傑作集 19世紀のイギリスの紅茶を運んだ帆船や、江戸時代の北前船から現代のクルーズ客船まで、様々な船が分かりやすい説明と作者独特の絵で、歴史も学べる科学の本。
6		春くんのいる家 岩瀬 成子／作 坪谷 令子／絵 978-4-7999-0162-5	文溪堂 2017.6 1,300円＋税	小4の日向は、両親が離婚し、母と祖父母の家で暮らしていた。 そこへ「いとこ」の春が、祖父母の養子となり加わる。 春に「この家、好きになった？」と問われ、「わからない」と答える日向だったが…。
7		図書館にいたユニコーン マイケル・モーバーゴ／作 ゲーリー・ブライズ／絵 おびか ゆうこ／訳 978-4-19-864521-2	徳間書店 2017.11 1,300円＋税	トマスは、お母さんにむりやり図書館へ連れて行かれ、すばらしい司書と木でできたユニコーンに出会い、本が好きになる。 しかし、村に戦争がやってくる…。 本や物語の力を感じられる物語。
8		ゆうびんです ポストです かこ さとし／作・絵 978-4-8354-5482-5	復刊ドットコム 2017.11 1,800円＋税	ポストに入れられた手紙やハガキが、どのように相手に届けられるのか、通信・連絡・伝達手段がわかる本。 (童心社 1983.10 かこさとし しゃかいの本)
9		パイロットのたまご おしごとのおはなし パイロット 吉野 万理子／作 黒須 高嶺／絵 978-4-06-220820-8	講談社 2017.11 1,200円＋税	飛行機好きの雄大。いとこの幸也兄ちゃんがパイロットになると知り、楽しみに思う。 しかし、兄ちゃんがパイロットになるまでには、三年半かかる。 それでも、やりがいに気づける物語。
10		ようこそロイドホテルへ 野坂 悦子／作 牡丹 靖佳／画 978-4-472-05992-6	玉川大学出版部 2017.10 1,600円＋税	オランダの港町アムステルダムにやってきたネズミのピープは今は営業していないホテルに住みついた。 かつて移民の宿泊施設として実際にあったホテルを舞台にした100年の物語。
小学校・高学年				
1		かぶきわらしの義経千本桜 庄司 三智子／文・絵 978-4-907108-19-9	出版ワークス 2018.3 1,800円＋税	知っているようで実は知らない歌舞伎の世界。 魚のだじゃれ台詞や、舞台の「けれん」を、うまく「しかけ」絵本にしての展開など、歌舞伎のおもしろさに触れ、歴史の深さを感じる。

2		しあわせの牛乳 牛もしあわせ！おれもしあわせ！ 佐藤 慧／著 安田 菜津紀／写真 978-4-591-15813-5	ポプラ社 2018.3 1,200円＋税	牛もしあわせ！おれもしあわせ！ アニマルウェルフェア（動物福祉）認証農場国内第一号の「なかほら牧場」ができるまでの物語。
3		世界恐竜アトラス エミリー・ホーキンス／文 ルーシー・レザランド／絵 ジョナサン・テナント／監修 徳間書店児童書編集 978-4-19-864506-9	徳間書店 2018.3 2,800円＋税	かつて地球は、恐竜の世界だった。 大昔の恐竜たちは、どのように生きていたのか……。 世界中の恐竜を迫力のある絵でまとめた、大型の1冊。
4		交響曲「第九」歓びよ未来へ！ 坂東俘虜収容所奇跡の物語 くすのき しげのり／作 古山 拓／絵 978-4-569-78753-4	PHP研究所 2018.4 1,400円＋税	徳島県鳴門市の坂東小に転校してきた あい。 先生から「来週から第九の練習を始めます。」と言われる。 「ダ・イ・クって何？」というところから始まり、この町に俘虜収容所があったこと、そして第九が演奏される意味を知っていく。
5		もっともっと、速くなれる パラ水泳 山田拓朗 沢田 俊子／文 978-4-406-06233-6	新日本出版社 2018.4 1,600円＋税	生まれつき左うでの肘から先がない山田拓朗選手は、日本最年少の13歳でパラリンピックに出場。 彼の「何でもやってみよう。」という前向きな気持ちが強さの秘訣となる。 「パラリンピックのアスリートたち」全4巻
6		ペーパープレーン スティーブ・ワーランド／作 井上 里／訳 978-4-338-30803-8	小峰書店 2017.12 1,400円＋税	母を亡くしたディランは、ひょんなことから紙飛行機の世界大会を目指すことに。 働かなくなった父や友人、ライバル、そしてチャンピオンの日本人ミキとのつながりによって、止まっていた時間が動き出す。
7		よりみち3人修学旅行 市川 朔久子／著 978-4-06-220527-6	講談社 2018.12 1,400円＋税	卒業して2日目、それぞれの理由で修学旅行に行きそびれた男子3人組が、最後に自分たちで旅をし直す決意をします。
8		となりの火星人 工藤 純子／著 978-4-06-283249-6	講談社 2018.2 1,400円＋税	空気を読めなくて「火星人」といわれている6年生のかえで。 カットすると暴力をふるってしまう和樹……。 生きにくさを抱えている子どもたちが、周りの人たちと心通わせながら成長する。 人はそれでいいと思える物語です。
9		幽霊屋敷貸します 富安 陽子／作 篠崎 三朗／絵 978-4-406-06193-3	新日本出版社 2018.2 1,500円＋税	2LDKのマンションから、りっぱな庭つき一戸建ての“お屋敷”に引越した季子家族。 格安で借りられるなんて、あやしくて、嬉しいと思っていたら、幽霊屋敷だったのだ。 （2001.7月発行の新装版）
10		ローラとわたし キアラ・ヴァレンティーナ・セグレ／文 パオロ・ドメニコニ／絵 杉本 あり／訳 978-4-19-864555-7	徳間書店 2018.1 1,600円＋税	ローラは、わたしの親友。はじめてあった時から大好きになり、力になるうと心に決めた。 女の子と犬がともに過ごす毎日を美しく描く絵本。

2018年度（平成30年度）

夏休みにおすすめする本

選定 北海道学校図書館協会

選定協力 札幌市学校図書館協議会

	表紙画像	書名 著者名他 ISBNコード	出版社 出版年(月) 本体価格	※選定コメント もしくは出版社による紹介など
中学校				
1		ひかり舞う 中川 なをみ／著 スカイ エマ／絵 978-4-591-15649-0	ポプラ社 2017.12 1,200円+税	時は戦国、17歳にして母と別れ、『縫い物師』として生きた少年、平史郎のめくるめく人生!!（帯より）
2		ようこそ、難民！ 100万人の難民がやってきたドイツで起こったこと 今泉 みね子／著 978-4-7726-1339-2	合同出版 2018.2 1,500円+税	ドイツ人の少年マックスが、シリアから逃げてきたタミムと出会ったのは2015年の夏休みのこと。 ドイツ人一家と難民一家の交流を通して、よりよい社会を考えさせてくれる。
3		こんびら狗 今井 恭子／作 いぬんこ／画 978-4-7743-2707-5	くもん出版 2017.12 1,500円+税	飼い主・弥生の病気が治るよう、犬のムツキは、江戸から金毘羅さんへ旅する。 「こんびら狗」という、かつて実在した風習をもとに、道中出会った人々の姿を描いた物語。
4		王先輩から清宮幸太郎まで 早実野球部物語 中村 計／著 978-4-06-287029-0	講談社 2018.3 1,200円+税	清宮選手のホームランパワーと、早実の伝統の力が躍動する、絶対読みたい野球ノンフィクション。（帯より）
5		はるかな旅の向こうに エリザベス・レアード／作 石谷 尚子／訳 978-4-566-02456-4	評論社 2017.12 1,600円+税	シリアの普通の家族が内戦に巻き込まれていく姿を描いています。
6		レモンの図書室 ジョー・コットリル／作 杉田 七重／訳 978-4-09-290619-8	小学館 2018.1 1,500円+税	母が病気で他界してから、主人公カリプソは、本を心の支えにして生きてきました。 母の死から立ち直れない父の世話をする毎日でしたが、親友メイとの出会いから希望を取り戻してゆきます。
7		かならずお返事書くからね C・アリフィレンカ & M・ギャンダ／著 リズ・ウェルチ／編 大浦 千鶴子／訳 978-4-569-78732-9	PHP研究所 2018.3 1,600円+税	アメリカの少女と、ジンバブエの少年との手紙のやり取りが始まった。 ある日、少年からの返事が途絶えてしまい・・・。 1万キロの距離を越えて、心を通わせ、友だちとして支え合った感動の実話。（帯より）

8		満月の娘たち 安東 みきえ／著 978-4-06-220732-4	講談社 2017.12 1,300円＋税	標準的見た目の中学生のあたしと、オカルトマニアで女子力の高い美月ちゃんは保育園からの幼なじみ。ある日、美月ちゃんの頼みで近所の幽霊屋敷へ肝だめしに行くことに…。(帯より)
9		ウソ? ホント? トリックを見破れ 3 縮刷版 よく考えて! 説明のトリック 情報・ニセ科学 曾木 誠／監修 市村 均／文 伊東 浩司／絵 978-4-265-80237-1	岩崎書店 2017.12 1,200円＋税	血液型と性格の関係からSNSの危険まで、正しいことの見分け方を説明。「第3章 その情報はホントかな?」は、国語科等で教科書教材に関連して読ませたい。
10		列車はこの闇をぬけて ディルク・ラインハルト／作 天沼 春樹／訳 978-4-19-864536-6	徳間書店 2017.12 2,100円＋税	14歳のミゲルは、合衆国に働きに行ったきりの母を追って、故郷グアテマラを出た。 4人の同年代の若者と出会い、メキシコを縦断する旅をはじめ。
高等学校				
1		不死身の特攻兵 軍神はなぜ上官に反抗したか 鴻上 尚史／著 978-4-06-288451-8	講談社 2017.11 880円＋税	講談社現代新書 2451 太平洋戦争の末期、特攻隊員として9回出撃し、米国の艦船に特攻(体当たり)するのではなく、爆弾を落として生還し続けた特攻隊員の生き方を伝えるノンフィクション。
2		そして、バトンは渡された 瀬尾 まいこ／著 978-4-16-390795-6	文藝春秋 2018.2 1,600円＋税	4回も苗字が変わった17歳の優子。それは血の繋がらない親の間を、まるでリレーするように次々と渡っていたから。 さて、その暮らしは・・・!? 文春文庫(2020年9月 740円＋税)
3		隣のずこずこ 柿村 将彦／著 978-4-10-351661-3	新潮社 2018.3 1,500円＋税	のどかな片田舎に人間サイズの狸がやって来た! この狸が現れると村は未曾有の事態になるとの伝説がある。どうするみんな……。 新潮文庫(2020年12月 630円＋税)
4		近松よろず始末処 築山 桂／著 978-4-591-15694-0	ポプラ社 2018.4 1,600円＋税	人気浄瑠璃作家・近松門左衛門は裏稼業「近松万始末処」で事件を解決しているが、そこにはある思惑が……。 個性的な始末処の面々が活躍する時代小説。
5		司法の現場で働きたい! 弁護士・裁判官・検察官 打越 さく良／編 佐藤 倫子／編 978-4-00-500868-1	岩波書店 2018.3 860円＋税	岩波ジュニア新書 868 現役の法律家13人が、目指した理由や実際の仕事の苦労や面白さ、難しさや意義を語る。